

こくみん共済 U-12サッカーリーグ in 大阪U10 レギュレーション

【U10リーグ(通称 4種リーグU10)】

大会名	こくみん共済 U-12サッカーリーグ in 大阪 【U10リーグ(通称 4種リーグU10)】
主催	一般社団法人 大阪府サッカー協会
主管	一般社団法人 大阪府サッカー協会 第4種委員会
特別協賛	全労済(全国労働者共済生活協同組合連合会)
協賛	株式会社ナイキジャパン
参加費	10,000円×エントリーチーム数
開催期間	4月エントリー 5月～3月
代表者会議	参加チームはこくみん共済リーグ代表者会議を受けること(日程は後日HPに記載します。)
指導者講習会	参加チームはこくみん共済リーグ指導者研修会を受けること(日程は後日HPに記載します。)
途中参加資格	リーグ開催してからの途中参加は認められない
競技規則	(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」最新版、及び「8人制サッカー競技規則」に準ずる
エントリー	エントリー方法(別紙参照 HP記載) エントリーサイトの入力と大会参加費の振り込みを締切までに行うこと
競技方法	試合時間は30分(15分-5分-15分)とする リーグ戦の勝点 勝ち⇒3 引き分け⇒1 負け⇒0 順位は勝点・当該対戦結果・得失点・総得点・抽選の順で決定する(他大会と違い勝ち点の次に当該結果を優先する)
棄権(書類不備も含む)	棄権が生じた際のスコアは0-5とする。ただし、これにより得失点などで順位に影響を及ぼす場合、 棄権チームとのスコアは全て削除する
試合の成立	8名(試合開始時に6名以上で試合成立とする)一方のチームが6人に満たない場合は試合を開始しない。
複数エントリー	全てのリーグ戦で認める(1順目で入替は不可、2順目の試合は自由に入替することが可能)
複数エントリーの制限	リーグ戦に参加できる最高学年をそれぞれ以下のとおりとする。(3年生以下の選手は登録メンバーに最大6名しか記載出来ない) メンバーが10名以下の場合最高学年4名、11名の場合5名、12名の場合6名、13名の場合7名、14名の場合8名、15名の場合は9名、16名の場合は10名とする。
複数エントリーのメンバー表	両方のメンバー表を2部をこくみん共済リーグ代表者会議の際に用意。委員のサインを受け複写して使用すること。
参加資格	4年生以下の選手。複数エントリーチームの1順目で入替は不可、2順目の試合は自由に入替することが可能。そのほかの移籍は認める。
ゾーン(地区)	4つのゾーンで行う(A 豊能・三島 B 北河内・中河内 C 大阪市・南河内 D 泉北・泉南)
部別	なし
各大会への出場権(リンク)	1順目の結果を翌年のリーグ戦(4種リーグU11)の部別に反映(2順目の結果は反映しない)
メンバーチェック	試合開始30分前までに対戦チームの指導者同士で【選手証】のチェックを行う(選手証はカラーコピー可、電子登録証カラーコピー可、web画面のコピー不可) 複数エントリーしているチームは上記のチェックとメンバー表のチェックを行うものとする
審判	1人制審判で行う(対戦相手の了承があれば2順目からは選手に副審をさせることも可能) 各チーム帯同義務1名(4級以上、ユース審判も認める) 相互審判とする(ただしブロック長の判断で第3者が審判を行うことも許可する) 審判を行う際、コーティングはできない 正規の審判服を着用すること(アンダーシャツ・アンダーパンツは同色のみ認める) 審判証(写真貼付き)、ワッペンの不携帯で審判を行うことはできない(電子登録証のカラーコピー可)
選手交代	ベンチ入りメンバーは指導者3名と登録選手のみ、交代の人数制限なし ベンチ入りメンバーの中で人数制限なく自由な交代ができる(主審の許可を得ず交代ゾーンから行う) GKが交代する場合は主審の許可を得る
警告・退場	同一ゲーム中に2度の警告を命じられた選手は退場となる 退場を命じられた場合に競技者を補充することができる 1順目で退場を命じられた選手は最低次の1順目の1試合を出場停止に、2順目での退場は2順目に出場停止(その後の処置は規律委員会にて決定) 警告の累積は次ゲームには持ち越さない 退場による出場停止は次のシーズンには持ち越さない 退場者が出た場合、会場責任者はブロック長に速やかに報告する
会場責任者の役割	会場設営、備品の準備(本部、チームベンチ) 試合終了後、速やかにブロック長へ「試合結果」をメールにて提出する。試合会場で起きた重要事項があればそれもブロック長へ連絡すること。(当日の20:00まで) 試合会場の日程を円滑に進めるために、路上駐車やマナーの良くない応援をする方がいた場合、当該チームの当日責任者へ勧告し、是正させることができる。 チームの当日責任者からマナー違反の保護者へ改善を早急に行ってもらふこと。出来ない場合は規律委員会へ報告すること。
ボール	4号検定球を使用 両チームより持ち寄り主審が決定する 協賛企業により提供があった場合はそれを必ず持ち寄ること
ユニフォーム	FPは正・副2セット必要(副ユニフォームはピブスも認めるが、正ユニホームは背番号、胸番号が必要) GKは正・副ともにFPと別色のピブス可 ベンチ選手はユニホームと同色のウェアは着用できない(ピブスや別色のウェアでOK) GKがFPとして出場する場合、又は、逆の場合の背番号は固有番号で有れば、必ずしも一致しなくともよい。 アンダーシャツを着用する場合はウェアの袖と同色の物のみ認める。タイツ・スパッツを着用する場合にはパンツと同色の物のみ認める アングルガード、テーピング等をソックスの上に着用する場合は着用するソックスの部分と同色のみ認める
落雷、荒天等による再試合	落雷、荒天等により試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、再試合とする。その判断は会場責任者が行う 試合中に中断した場合は残り時間を再試合として実施する。 再試合時は中断した場所がインプレーであればセンターサークルからドロップボール、アウトオブプレーの場合はその場所から再開する 再試合時の審判、出場選手は中断時と同一が望ましい 中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合でも、再試合には出場できる
その他	負傷者については各チームにて対応し、主催者、主管者及び会場責任者は一切の責任を負わない 大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入していること リーグ戦期間内の最終月に日程が終了していない場合、リーグ戦最終月にブロック長が参加希望日に関わらず日程を組むことができる。 本レギュレーションは適宜改訂、改善をしていくものとする
参加可能日	毎月参加可能日は前月の20日までにブロック長にメールを行うこと。パス日や参加可能日の日数は各ゾーンで決定すること。
グラウンド提供日	グラウンド提供がないとリーグ運営が成り立ちません、積極的なグラウンド提供をお願いします。

